

ブドウ「シャインマスカット」の専用カラーチャートの開発

ブドウ「シャインマスカット」は果実品質と栽培性に優れた品種であり、生産量が急増しています。しかし、本品種は果皮色が黄緑色であるため、外観で熟期を判断することが難しいです。そこで、果皮色の判断基準となるカラーチャートを開発し、果皮色と収穫適期の関係を明らかにしました。

☆ 技術の概要

1. 収穫期前後の「シャインマスカット」の果粒写真を画像ソフトに取り込み、果皮の平均色を求め、濃緑色～黄緑色の5段階にした「シャインマスカット」専用のカラーチャートを開発しました（図1）。
2. 「シャインマスカット」の果粒はカラーチャート値が大きくなるにしたがって糖度が高くなり、カラーチャート値3以上になると18 Brixを越えます（図2）。
3. 「シャインマスカット」の果粒はカラーチャート値が大きくなるに従い「かすり症」の発生度が高まる傾向にあるので、カラーチャート値3以上になったら順次収穫します。

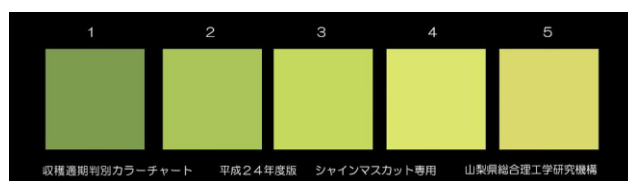


図1 ブドウ「シャインマスカット」専用カラーチャート

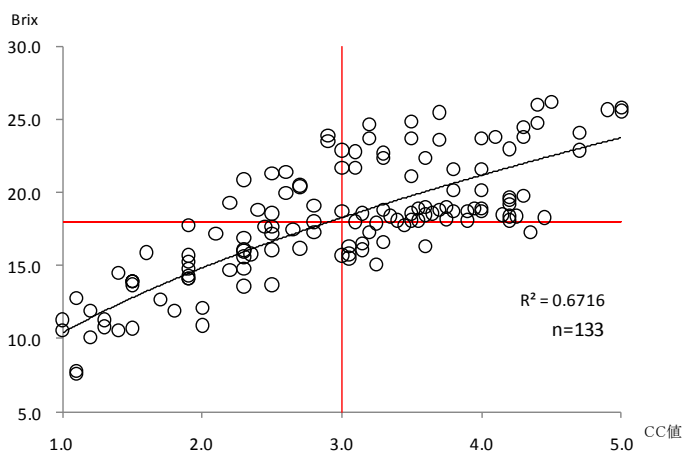


図2 「シャインマスカット」における果皮色と糖度の関係(2011～2012)

☆ 活用面での留意点

1. 使用に当たってはブルームを拭き取らずに、房の平均的な果粒の果頂部を観察します。
2. 栽培環境や年次により果皮色と果実品質が本情報の内容に適合しない場合があります。このため、収穫に当たっては果皮色、食味等を総合的に判断して行います。
3. 詳細については、山梨県果樹試験場（電話：0553-22-4683、電子メール：kobayashi-tgx@pref.yamanashi.lg.jp）にお問い合わせください。
(果樹研究所 企画管理部 研究調整役 岩波 徹)